

設計 環境配慮の事例

エアヒルズ藤沢

神奈川県藤沢市

「エアヒルズ藤沢」はJR東海道線・小田急江ノ島線、藤沢駅より徒歩11分、駅周辺の商業エリアから境川を隔てた高台に広がる敷地面積13,265m²、360戸の集合住宅で、UR分譲共同住宅からの建替え事業です。

団地内の緑を地権者の方々が愛着をもって管理されていたことをふまえ、敷地内の既存樹を風景と記憶の継承として保全する計画とし、特にエントランスアプローチは既存の大樹を中心構成しました。

共用棟からつながる中庭は落ち着いた空間としてしつらえ、既存の間知石積みを解体した石材を再利用した修景土留め、その中にイロハモミジ、シダレザクラを配した緑豊かな風景となっています。

高台の斜面林に面した住棟南側にも大きな庭があり、住民同士のつながりを深める花壇・菜園スペースと餅つき等のイベントに対応できる広場を既存樹の並木を活かした小径が囲む、あらたなコミュニティ形成の場として整備しています。



緑化による
CO₂削減量

CO₂ 1,751.17kg-CO₂/年

PB 1,926,287本/年

シティテラス千里桃山台

大阪府豊中市

「シティテラス千里桃山台」は、北大阪急行「桃山台」駅前に位置する敷地面積11,648.95m²、277戸の集合住宅の建替え事業です。

「成熟した住環境を継承するランドスケープ」をコンセプトに、地域の緑と繋がる新たな街区を創造しました。

東面の接道部は桃山台駅から続く桜並木との連続性に配慮し、エントランスアプローチとプレイロットを一体的に整備し、緑量豊かな沿道景観を形成しています。また、北面の遊歩道は西面に隣接するつばき公園へと繋がる彩り豊かな遊歩道を創造しています。

エントランスを入りエスカレーターを上ると、ラウンジの先には広々としたガーデンが人々を迎えます。さらにその先にはオオシマザクラをシンボルとしたガーデンがあり、その緑はつばき公園へと繋がります。

また、自走式駐車場の屋上を活用した、趣きの異なる二つの顔を持つスカイガーデンを設けています。憩いのひと時を過ごせるハーブに包まれたガーデンと、のびのびと走り回れる芝生広場を住まう方に提供しています。



緑化による
CO₂削減量

CO₂ 1,103.56kg-CO₂/年

PB 1,213,916本/年

プラウドシティ武蔵野三鷹

東京都三鷹市

「プラウドシティ武蔵野三鷹」はJR中央線三鷹駅徒歩10分、敷地面積13,156m²、334戸の集合住宅です。

敷地の全周囲を植栽帯を設けた歩道が囲み、敷地内には中庭と自主管理公園が配置され、随所で緑を感じられます。

自主管理公園は地域に公開された広場で、道路を挟み隣接する公園の位置に合わせて配置を計画、人の往来に加えて、緑や生物等の環境面でもつながりを創出しています。目立つ位置にあるヒマラヤスギの既存樹と石舞台に囲まれた大モミジをシンボルツリーとし、中央にはイベントに対応できる広場空間、共用棟沿いには水辺のあるテラス等、多様な空間があり、散策・休憩や子どもの遊び場としても機能しています。

また北側でエントランスラウンジに面した庭は、雨水の浸透を促す多孔質な構成の枯れ流れや、生物のための草地、敷地内の落ち葉を集積して還元する落葉溜め等を庭の一部として配置しています。これらのはしつらえや既存樹を含めた緑により、地域の生物多様性に貢献する集合住宅として、環境認証であるABIN、JHEP(AA)を全国で初めてダブル取得しています。



緑化による
CO₂削減量

CO₂ 3,233.83kg-CO₂/年

PB 3,557,213本/年

ザ・パークハウス 南千里アリーナ

大阪府吹田市

「ザ・パークハウス 南千里アリーナ」は、千里ニュータウンの一角に位置する敷地面積16,001.66m²、330戸の分譲住宅であり、再整備される府営住宅(330戸)と合わせた建替え民活プロジェクトです。

「高野公園の緑と暮らす」をコンセプトに自然と人が集まる庭を創りました。高野公園に面した「にぎわいの丘」は斜面を活用したすべり台やテーブルセットを配置した、緑に包まれた安全・安心な遊びの空間です。複数の動線が交錯する「出会いの広場」に植わる高さ10mのシラカシは、シンボルツリーとして住まう方やゲストを優雅に迎えます。

敷地内の貫通通路は府営住宅や高野公園と繋がり、地域の利便性・回遊性を高めることに加えて、歩いて楽しい歩行者空間を創出しています。その中央部には分譲、府営双方の敷地に植えたシマトネリコの列植が補完し合って緑豊かな並木道を形成しました。



緑化による
CO₂削減量

CO₂ 1,052.05kg-CO₂/年

PB 1,157,255本/年